



# みなと荘新聞

平成26年6月 第39号

## 今月の予定

《 6月16日～7月15日まで 》

6月	7月
21日.. 地震想定避難訓練	2日.. 壬生北小学校福祉体験
24日.. ミニドライブ	7日.. セタ会

## 園芸

5月の園芸では、ボランティアの方々と協力しながら草もち作りを行いました。正月以来の臼と杵の出番。蒸かされたもち米が臼に入り、杵が振り下ろされるその瞬間、「ヨイショー！」と元気な応援が響き渡りました。よもぎ色に染まった餅が出来上って配られると、パクッ！パクッ！と、あっという間に無くなってしまい、「まだ食べたい」という声も。



## デイケア 『通所リハビリテーション』



通所リハビリでは、毎日午後のグループ体操の後に、レクリエーションをしています。皆様に楽しく行って頂こうと、職員で考え、5月より同じゲームを1週間通して行い、曜日対抗で点数を競う事にしました。同じ利用日の方で結束が強くなり、とても白熱しています。

## 行事の様子

### 5月11日 母の日ランチ

毎年5月の第二日曜日は母の日。昼食のカツオの刺身と天ぷらの盛り合わせを美味しく召し上がる中で、御家族の方からのお祝いメッセージが読み上げられ、配られました。心配する声から、勇気づける声など。「どこでも、いつでも一緒。」そんな御家族との絆を感じさせる一日でした。



### 5月24日 グリムの里まつり(ミニドライブ)

特別養護老人ホーム「いしばし」で開催されたグリムの里まつりに4名の方が参加しました。地域の中学生による落ち着いた雰囲気演奏会から始まり、いしばし職員の方々による精魂込めた真剣勝負に皆さん大感激。昼食の時にはそれぞれ好みの食事を召し上がり、お祭り騒ぎを満喫。可愛い子犬たちと触れ合う機会もあり、それぞれ個性的な姿が見られました。当日は天気にも恵まれ、「今日は最高の日だ」と喜んでくれて良かったです。



## 職員紹介

みなと荘 看護主任 岡部 雪江



みなと荘には平成11年10月に来ました。その年の11月に御利用者と獨協のイチヨウ並木の散歩中の写真が下野新聞に載りました。その時の予感...「ここ長く務めよう」

介護はセンスだと思います。その介護センスを磨くのは知識と技術の裏付けがあってこそ個性が発揮できると思います。...「10年前もおなじ事を考えていたなあ」

何も変わらない自分がここにいます。でも自分が変わらなければならないのです。周囲を変えることはできないのですから。...「それが難しいのです」

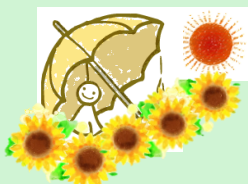
## 日常風景

### 『ラジオ体操』



先月に引き続き、みなと荘の体操について紹介します。今回は、とても有名な「ラジオ体操」。昔、朝早く起きて公園に集まり、近所への挨拶とともに身体を動かした...そんな思い出が浮かぶ方もいるのではないのでしょうか。音楽に合わせて、全身をバランス良くリズムカルに動かすので、年齢に関係なく効果的。皆さん、楽しみながら運動しています。

## 編集後記



真夏のような強い日差しで気温がぐんぐん上がり、まだ、6月の始めと言うのに、真夏日が続きました。急な暑さで、着る物も半袖にしたばかりに、コロッと梅雨入りし、あっという間に気温は下がり、また羽織るものが必要となりました。気温の差がとても激しい時期です。体調に気を付けて過ごしましょう。